

令和元年11月29日、令和2年1月24日
新居高校生と議会活性化推進特別委員会
の意見交換会

実施報告書



湖西市議会

はじめに

湖西市議会では、“市民が主役で、活発な議論をする、見える議会”の実現のため、活動を展開しています。

選挙権年齢の18歳への引き下げを踏まえ、「若者の議会活動に対する認知度の向上」を図るとともに、「若者の考えを政策・提言に反映させる」「若者がまちづくりを考える」きっかけづくりとするため、平成29年から毎年、新居高校生徒との意見交換会を開催しております。

目 次

	ページ
1. 意見交換会の概要	1
2. 意見交換 「湖西市の自慢できる点、残念な点」	
(A班)	2
(B班)	3
(C班)	4
(D班)	5
3. 意見交換会を振り返っての感想	7

1. 意見交換会の概要

開催日時	令和元年11月29日（金）11時50分から12時40分まで
会 場	湖西市役所3階 議場・議長室
参加者数	新居高校生 26人（2年生）
出席議員	議会活性化推進特別委員会委員 中村博行、菅沼 淳、柴田一雄、三上 元、福永桂子、土屋和幸、 楠 浩幸、加藤弘己、神谷里枝
次 第	1. 開 会（議会活性化推進特別委員会委員長 中村博行） 2. あいさつ（議長 加藤弘己） 3. 日程説明 4. 議員紹介 5. 議場見学・議長長室見学

開催日	令和2年1月24日（金）11時50分から11時40分まで
会 場	新居高校
参加者数	新居高校生 26人（2年生）
出席議員	議会活性化推進特別委員会委員 中村博行、菅沼 淳、柴田一雄、三上 元、福永桂子、土屋和幸、 楠 浩幸、加藤弘己、神谷里枝
次 第	1. 開 会 2. 意見交換 司会 高校生、◎…アドバイザー、○…記録 A班：高校生7名（◎中村博行、○柴田一雄） B班：高校生6名（◎楠 浩幸、○土屋和幸） C班：高校生6名（◎菅沼 淳、○神谷里枝） D班：高校生7名（◎加藤弘己、○三上元） ※全体サポート 福永桂子 3. 全体会（広議会活性化推進特別委員会委員長 中村 博行）



▲議長室見学の様子

2. 意見交換 テーマ「こんな街に住んでみたい」

(A班)

高校生の意見	議員の意見
<p>【安全な街になること】</p> <p>○浜松市に比べると暗い道が多く登下校の際すごく気になる。特に知波田や新居幼稚園付近に街灯が少ない。浜松市内から通学している生徒も多く、登下校の際にすごく気になる。</p> <p>○新居駅前の地下道が暗いので明るくできないか。</p> <p>○横断歩道が少ない。駅周辺に地下道はあるが横断歩道がない。自転車を利用している人は不便。</p> <p>○津波対策として堤防がない。浜松は防潮堤を作っているが湖西市は防潮堤がない。</p> <p>○新居文化公園に夕方以降、不審者が出没することがある。生徒が怖い思いをしたこともあり、警察に連絡をしてもらっている。</p> <p>○公共交通機関の充実が必要。</p> <p>○大型のショッピングモールが欲しい。娯楽施設の充実が必要。</p>	<p>○浜松市内から通学していると、湖西市内は暗く感じるかもしれません。</p> <p>街灯は自治会からの要望で決めているところがあるので調査しながら進めたいです。</p> <p>○地下道など、既存の照明がある場所はLEDにするなどの方法があるかもしれないです。</p> <p>○以前は安全を考慮し、横断歩道ではなく地下道を建設したと思うが、バリアフリーや、ユニバーサルデザインの動きがあり地下道を廃止し、歩車分離型の横断歩道が整備されてきている傾向もあるので、湖西市も検討しなければならないのかもしれないですね。</p> <p>○浜名バイパスも防潮堤としての役割を担っています。市は津波タワーや命山を整備して、避難空白地がないように整備を進めています。また、避難所の整備も併せて進めています。</p> <p>○警察との連携も必要。都市部だけでなく、湖西市内でも安心して暮らせる街に向けた、防犯カメラの設置についても検討が必要な時代にきているのかもしれないですね。</p> <p>○モネテクノロジーとの連携、市内の企業との連携によるバス運行、デマンド型タクシー等、新たな施策が進む。自動運転の実証実験等、これから新しい時代になってくることを期待している。</p> <p>○人口の減少などで利益が得られないのでなかなか難しいです。浜松市でさえも松菱の跡地の利用等、駅周辺の活性化には苦労しています。市も移</p>

	住促進や、企業を誘致する等、人口の減少に対する施策を行っています。
--	-----------------------------------

(B班)

高校生の意見	議員の意見
<p>【優しい街になること】</p> <p>○子ども・子育て世代に優しいまちが第一だと考える。遊具が多い公園や保育園を増やす。図書館で読み聞かせができるなどが良いと考えた。</p> <p>○お年寄りに優しいまちも重要。コーちゃんバスのバス停や通勤通学時間帯に合わせ増便して欲しい。老人ホームを増やす。街なかの段差を減らす。</p> <p>○外国人に優しいまち。公共の場でのルールを英語やポルトガル語で表記して回覧板で回す。標識に外国語表記を取り入れる。</p> <p>○海が近いので、津波がきた時のために防潮堤を整備して欲しい。</p>	<p>○図書館においてボランティアサークルなどが読み聞かせを行ってくれています。もっともったこの活動が広がると良いなと思います。将来保育園や幼稚園の先生になりたい人がいれば、是非活動に参加して欲しいです。</p> <p>○バスの本数などが少ないという課題を改善しようと、モネテクノロジーという会社と市が協働して、これからの公共交通の施策を協議することが発表されました。具体的には企業のバスなどを使用して、学生や高齢者に利用してもらうための方法を検討するという事です。今年からは始めるので、期待して欲しいです。</p> <p>○以前は、老人ホームに入りたくても入れない状態であったけど、いまは湖西市ではある程度、充足している。そこで働く人がいないということがいま問題になっていて、そういった人材の確保が大事です。</p> <p>○外国籍の人で、日本が苦手な人っていう人は多いです。学校などでは、ポルトガル語スペイン語の通訳対応をしているが、優しい日本語をしっかりと教えてあげることが重要だと考えています。日本で生活するために日本語を覚えてもらいたいのので、一緒に教えてあげられると良いと思います。</p> <p>○東日本の被災地で話を聞くと、防潮堤があることで安心して逃げ遅れたという人もいたと聞きます。津波については、とにかく逃げることが大事です。自分の身は自分で守る。ただ、市としても、高いところに避難できるように津波避難タワーなどの整備はしています。</p>

(C班)

高校生の意見	議員の意見
<p>【生活が充実した街になること】</p> <p>○子どもの遊び場が少ない。以前は、公園に大きなブランコや滑り台があったのに無くなっている。多くの子供が遊び、芝生の上を走り回っているようなところ。木製遊具が良いですが、管理が難しいのか。</p> <p>○交通の便が圧倒的に少ない。コーちゃんバスのバス停が遠くてお年寄りが利用できない。企業のバスが導入されるならコーちゃんバス停とバス停の間にバス停を作れば高齢者が助かる</p> <p>○娯楽スペースやショッピングモールが無いので現在のビッグをイオンにして地元商店を集約し、コーちゃんバスで買物に行ける様にする。雇用も生まれる モール街の方が車で家族で出かけられる。</p>	<p>○湖西市は緑も多く、環境も良いのに、公園が少なく、公園があっても遊具がないところもあります。自然を利用した遊具や子どもからお年寄りまでが利用できる健康的な遊具などが必要だと思います。市へは要望しています。実現には至ってないですが、引き続き要望を続けたいです。</p> <p>市は公園の定期点検は行なっていますが、トイレ整備などの公園の管理が出来ていないところもあります。</p> <p>○市のほうでもバスのダイヤなどを定期的に見直しはしていますが、乗る人も圧倒的に少なくうまくいってないです。</p> <p>今回、デマンド型タクシーやモビリティマネジメントで移動販売など色々検討しながら市民の移動手段の確保に取り組んでいます。企業と連携してこれからの公共交通の施策を充実するために、会議が始まります。</p> <p>バス停の設置場所などのことはしっかり市側に伝えていきたいです。</p> <p>○大型店舗など民間企業は利益を得ることを目的としているので、誘致する事はなかなか難しいです。地域商店を集約して交通の便も良くするというのはよい考えですね。</p>

(D班)

高校生の意見	議員の意見
<p>【楽しい街、にぎやかな街になること】</p> <p>○イベントが少なく、あらいじゃんなどの規模が小さい。大きなイベントをやって欲しい。</p> <p>○伝統ある祭に、現代風のモノを加えて集客力のある祭を作って欲しい。</p> <p>○観光客を増やすため、新居関所や手筒花火などをPRして欲しい。観光での宣伝を最も多くして欲しい。</p> <p>○新居関所資料館の看板に、英語、中国語、韓国語の説明があると良いと思う。</p> <p>○外国人が住みたいと思うように日本語の学習センターなどがあると良い。日本語教育にもっと力を入れて欲しい。</p> <p>○湖西市は工業のまちだから、興行の交流の場が必要だと思います。</p> <p>【その他の意見】</p> <p>○客が並ぶ人気のある店がハンバーグ店だけ。もっとそんな店が欲しい。新所原にもう一つそんな店が欲しい。</p>	<p>○新居の関所祭りを復活させようかという声もあります。これに、現代風のモノを加えてやれると良いですね。湖西市の流鏝馬は有名で、新所の女河八幡宮の神事などは宮崎市から視察に来てくれたりしています。そういったこともイベントを考えるヒントになるかもしれません。</p> <p>○舞阪町が元祖の2メートル40センチの大太鼓祭に、湖西市も加わって4年に1回30台の屋台が集合する祭にすれば、青森のねぶた祭に匹敵する祭になると思います。</p> <p>○日本に外国から来て、働いて住んでもらうなら、やはり日本語を教えることなどはしっかりやらないといけないと考えています。菊川市などの県西部市議会と一緒に、そういうことに力をいれて欲しいと国や県へ要望を出しています。</p> <p>○年に1回KOKOまつりという、国際交流協会のイベントもあります。そういったところに多くの方が参加できると良いですね。</p> <p>○年に1回、テクノフェアという商工会主催で交流のイベントをやっていました。今年やめてしまいましたけど。</p>



▲意見交換会の様子A班



▲意見交換会の様子B班



▲意見交換会の様子C班



▲意見交換会の様子D班

3. 意見交換会を振り返っての感想

◎議会活性化推進特別委員会の振り返り

日 時 令和2年2月3日(月) 午後1時30分から(委員会室)

【学校側の準備・生徒の司会】

- ・テーマを絞って、掘り下げる進行だったが、時間を掛けて準備をしてくれた様子がかがえ、好感を持てた。
- ・生徒主導の下今までになく有意義だった。
- ・テーマに沿い、誰が何を発言するのか、また進行についてもしっかり準備できており有意義であったと思う。
- ・意見も建設的な発言や議員に伝えたい事を発言してくれたり4時間も事前学習して頂いた成果が十分発揮されていた。

【当日の生徒の様子】

- ・「優しいまち」について、意見交換したが、ハンディキャップ、お年寄りや、外国人への対応など身近な人のことを気遣う姿勢にうれしくなった。
- ・高校生活の中での、要望事項が聞け、また説明することができ良かった。
- ・全員が均等に発言の機会があり、関心を持って参加してくれた様子が伺えた。

【運営時間】

- ・意見交換の時間が短く感じた。
- ・もう少し時間を増やして欲しかった。(特に議場見学や議長室の見学)

【これからの意見交換会の方法について】

- ・生徒と議員と一緒に考え、更に班としての意見をまとめ議場で発表できれば大きな前進になると思った。
- ・各班で異なったテーマで意見交換を行うのであれば、ワールドカフェスタイルで意見交換をしても良いと思った。
- ・学校教育で政治に関心を持てるような教育をしていただきたい。
- ・市外の学校へ通学している高校生も参加できる企画を計画してはどうか。

